

第38回奈良県ミニラグビーカーニバル実施要項

1. 期 日 平成30年11月23日(祝) 9時30分開会式 【悪天延期:11月25日(日)親里競技場】
2. 会 場 桜井市大字芝「芝運動公園グラウンド」
3. 主 催 奈良県ラグビーフットボール協会
4. 参加チーム 奈良県協会加盟8スクール

チーム名	幼児	1年	2年	3年	4年	5年	6年	タグ	ママタグ*	合計	備考
生駒	1	2	1	2	2	1	1	1	1	12	*4年:1チーム榎原合同
とりみ	2	1	2	1	2	1	1	1	1	12	*幼児:1チームは桜井合同
桜井	1	1	1		1	1				5	*幼児:とりみ合同、5年:6年から3名
郡山				1	1	1	1			4	*5年:6年から1名、3年:4年から1名
やまのべ	1	2	1	2	1	1	1			9	*5年:4年から1名、6年から2名
榎原			1		1	1	1			4	*4年:生駒合同
広陵	2	2	2	1	1	1	1	1	1	12	
前栽	1	1	2	1	1				1	8	
合計	8	9	10	8	10	7	7	3	4	66	

6. 参加資格 奈良県ラグビー協会に加盟するチームに所属し、個人登録を完了した者。

7. 準備 グラウンド設営 : 前日 普及育成委員 : 当日8:30集合

8. タイムテーブル・レフリー・グラウンド割り

【タイムテーブル・レフリー割】 7分-1分-7分 5年/6年:10分-2分-10分

本部	No.	9:30	開 会 式									
		学年	幼児	1年	2年	3年(タグ)	4年	学年	5年(タグ)	6年(タグ)		
		グラウンド	イ	ロ	ト	ハ	ヘ	グラウンド	ニ	ホ		
普及育成委員各スクール一名	①	10:00	生駒-桜井・とりみ 広陵	生駒B-やまのべB 広陵	榎原-広陵B 桜井	広陵-やまのべB 生駒	郡山-桜井 広陵	①	10:00	郡山-榎原 森山(やまのべ)	生駒-郡山 古川(とりみ)	
	②	10:20	前栽-広陵B とりみ	桜井-前栽 やまのべ	前栽B-桜井 広陵	郡山-生駒A とりみ	とりみB-前栽 榎原	②	10:25	桜井-とりみ 南(生駒)	前栽-広陵 立川(やまのべ)	
	③	10:40	とりみ-やまのべ 桜井	やまのべA-とりみ 生駒	前栽A-①勝 とりみ	やまのべA-生駒B 広陵	生・榎原-やまのべ 桜井	③	10:50	やまのべ-生駒 岡野(桜井)	やまのべ-榎原 杉原(生駒)	
	④	11:00	①勝-②勝 やまのべ	広陵B-生駒A やまのべ	とりみB-生駒 広陵	前栽-とりみ やまのべ	広陵-とりみA 郡山	④	11:15	①勝-②勝 河合(生駒)	①勝-②勝 齊藤(とりみ)	
	⑤	11:20	広陵A-③勝 前栽	広陵A-①勝 前栽	やまのべ-広陵A 前栽	①勝-②勝 前栽	生駒-①勝 とりみ					
	⑥	11:40	②負-③負 生駒	③勝-④勝 桜井	②勝-とりみA 榎原	③勝-④勝 郡山	③勝-④勝 前栽	⑤	11:40	③勝-広陵 山崎(とりみ)	③勝-とりみ 南(生駒)	
	⑦	12:00	①負-⑤負 広陵	⑤勝-②勝 とりみ	③勝-④勝 やまのべ	①負-②負 生駒	⑤勝-②勝 やまのべ	⑥	12:05	②負-③負 二重(前栽)	②負-③負 中島(桜井)	
	⑧	12:20	幼児 決勝 ⑥負チーム	③負-④負 生駒	⑤勝-⑥勝 生駒	③負-④負 やまのべ	③負-④負 とりみ	⑦	12:30	A	B	C 生駒-広陵 とりみ
	⑨	12:40		①負-②負 広陵	①負-④負 前栽	3年 決勝 ⑦負チーム	①負-②負 生駒					
	⑩	13:00		⑤負-⑧勝 ⑧負チーム	⑤負-②負 とりみ	女子:広陵 生駒-とりみ	⑤負-⑧勝 ⑧負	⑧	12:55	①負-⑤負 森山(やまのべ)	①負-⑤負 木村(とりみ)	
	⑪	13:20		1年 決勝 ⑨負チーム	③負-⑥負 ⑨負チーム		4年 決勝 ⑨負チーム	⑨	13:20	A	B	
	⑫	13:40			2年 決勝 ⑩負チーム	女子:生駒 広陵-とりみ		⑩	13:45	5年 決勝 河合(生駒)		
	⑬	14:00						⑪	14:10	6年 決勝 立川(協会)		
		14:45	閉 会 式									

*5年・6年決勝の試合については、ニ・ホのグラウンドを合わせ広くする。
また、終了の合図は、5・6年とし、他の学年については、それぞれの学年のレフリーに合図する
*5・6年のグラウンド:ロープで区分しタグ用に変更

タグ・ママ上記組合せ

	A(ママ)	B(ママ)
⑦	生駒-とりみ 前栽	広陵-前栽 生駒
⑨	A負-B負 広陵	決勝 桜井(岡野)

【学年別グラウンド割】 二重線:安全の為、サイドラインは共用せず、1mの幅を設ける。
尚、このスペースには、タッチジャッジ以外は立入禁止。

イ 幼児	ハ 3年 (タグ)	ニ 5年 タグ A	ホ 6年	ヘ 4年 (タグ)	ト 2年
		タグ B	タグ C		
ロ 1年					

<大会本部>

9. 競技規則及び競技方法

- ① 30年度(財)日本ラグビー協会制定の競技規則を規準とし、幼児・1年・2年は、日本ラグビー協会通達通り、試合はタグラグビーとする。
幼児のタグラグビーについては、奈良県ローカルルールを制定し、変更点は以下の通りとする
・ヘッドキャップ着用
・オーバーステップ:反則とせず、タグの位置からリスタート
・相手のインゴールに両足が入った時点でトライとする
- ② 試合は各学年ごとの対戦とする。
但し、当事者が日本協会ミニラグビー競技規則の学年を(低・中・高学年)超えない場合上級学年に出る場合は許可する。
また、低・中・高の枠を超えて出場する場合も特別に許可するが、協会で承認を得るとともに、安全面については各スクールで責任をもって対応すること。
上級学年が下級学年に出場する場合は下記のことを全て満たす時のみとし、事前に出場選手の背番号と氏名を本部に届ける事。
尚、重複出場は認めない。
・単独・混合でチームが組むことができない場合
・日本協会ミニラグビー競技規則の学年を(低・中・高学年)超えない場合
・1日の総試合時間数が60分以内の場合
・下級学年への試合出場人数は、同時出場2名以内とする(対象者:ビブス着用)
- ③ 当日人数が揃わなかった場合の取り扱い
A: 当初出場予定チーム(学年)から低・中・高学年学年内での出場変更を行なう
上記カテゴリーを超えて出場の際は、普及育成委員会で承認をした場合認める
B: 上記の出場変更できない場合
-1.全員上位学年での出場
-2.人数不足のまま出場(オープン参加として勝ち上がれない)
-3.他チームから出場者を一時借りの(オープン参加として勝ち上がれない)
*B-2の場合で、2名以上人数が不足での出場は、安全面から認めない
- ④ 試合の開始、ハーフタイム、終了は放送で行う。
- ⑤ トスは試合整列時にグラウンド内で行う。
- ⑥ 競技を円滑に運営するため、レフリー・コーチ・選手は、一試合前に試合グラウンドで待機すること。
- ⑦ 試合時間は低・中学年:7分-1分-7分、高学年:10分-2分-10分とし、給水は、サイドの交代をすませてグラウンド内とする。
- ⑧ 引き分けの場合は、本部にてじゃんけん後くじ引きにて次回戦へ出場を決定する。
但し、決勝戦の場合は両チームを優勝とする。

10. 表彰

各学年、優勝チームにトロフィー・賞状を贈呈。

11. 運営概要

開会式について

9:20 役員、選手整列

9:25 開会宣言 放送による
挨拶 奈良県協会副会長
競技上の注意 奈良県協会
選手宣誓 前栽少年ラグビースクール
役員、選手退場

9:40 代表者・レフリー会議 (学年別ルール確認)

10:00 競技開始

整列体形

<本部>	生駒
	桜井
	やまのべ
	広陵
	前栽
	大和郡山
	橿原 とりみ

閉会式について

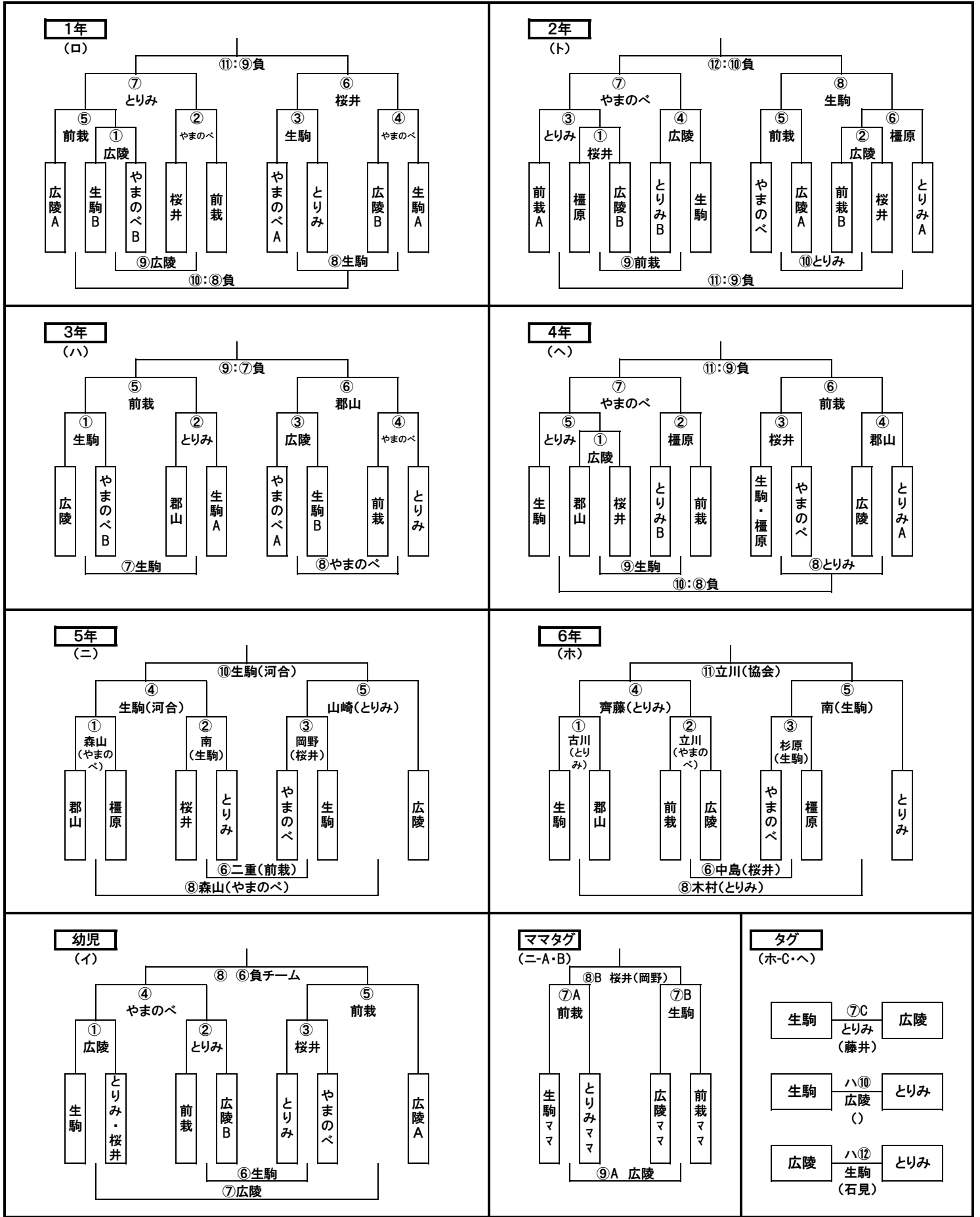
14:50 役員、選手整列(開会式の隊形)

成績発表 奈良県協会普及育成委員長
表彰 トロフィー・賞状授与 奈良県協会理事長
講評及び閉会の挨拶 奈良県協会理事長
閉会宣言 放送による

12. 注意事項

- ① 大会参加者は当日の朝に必ず体温測定し、微熱がある場合は参加を自粛すること。
- ② 参加者の健康管理には十分留意し、防寒対策及び雨対策を各チームで周知させること。
- ③ 弁当から、空き缶、その他ゴミ等は各チームの責任で持ち帰ること。
- ④ 駐車場は、大神神社の駐車場が利用できるが、出来る限り乗り合わせて参加し、決められた場所以外への駐車はしないこと。
- ⑤ 全体の準備体操は行いません。各スクールで行ってください。
- ⑥ 天候の状況で開催の判断が困難な場合は、「中止の場合」のみ桜井RSより各スクール普及育成委員へメール連絡する

第38回奈良県ミニラグビーカーニバル 組合せ



	日本協会ルール	奈良県ローカルルール
1. 試合開始	・フリーパス	-
	・2m以内でパスを受けて開始	-
	・ディフェンスオフサイドライン5m	-
2. パス	・反則:スローフォワード	-
	・反則:ノックオン	-
3. タグ	・左右どちらかのタグをとる	-
	・タグを取ったら大きな声で「タグ」コールと取ったタグを頭上に上げる	-
	・タグを取られたプレイヤーは止まり出来るだけ早くパスをしなければならない	-
	・ディフェンスのオフサイドライン:タグを取られたプレイヤーの位置	-
	・4回のタグで攻守交替	-
4. オーバーステップ	・タグを取られたプレイヤーがすぐに止まることができず3歩を超えて止まった場合	・オーバーステップは採用せずもとに戻して再開
5. オフサイド	・ディフェンス側が、ボールより前の位置に立ち、ゲームに参加したりパスの邪魔をする	-
	・タグの回数をリセットして再開	-
6. タッチ	・ボール保持者がタッチラインを踏んだ時点でタッチとし、相手のフリーパスで再開	-
	・ディフェンスオフサイドライン5m	-
7. トライ	・相手のインゴールの中に走り込んでボールを置く	・ゴールラインを超えた時点でトライ(飛び込み禁止)
7. 反則	・タグを取りに来た手を払う	-
	・タグを取られないように回転する	-
	・体当たりをする	-
	・相手をつかまえる	-
	・両手を広げて守る	-
	・反対側のタグをとる	-
	・キックをする	-
	・ルーズボールに飛び込んでとる	-
	・インゴールに飛び込む	-
8. グラウンド	・横14m、縦20m+インゴール2m	・グラウンドの範囲で調整
9. その他		・安全の為、ヘッドキャップ着用